

d. 情報センターの諸室等機能要件一覧

| 種別 | 室名 | 面積(m ²) | 用途 | 要求水準 |
|--------|-----|-----------------------|---|---|
| 執務スペース | 事務室 | 158 m ² 以上 | 情報センター職員の執務室として使用する。また、システム保守事業者の作業スペースも確保する。 常勤職員：16名勤務 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報センター常勤職員 16名分以上の執務用の机と椅子を設置するスペースを設けること。 ・情報センター常勤職員のパソコン等を収納する電源コンセント付ロッカーを設置するスペースを設けること。 ・室内にシステム保守事業者作業スペースを4ヶ所確保すること。 ・システム保守事業者作業スペースはそれぞれ、14m²、15m²、10m²、10m²程度とすること。 ・システム保守事業者作業スペースは透明な間仕切りノパーティションで仕切ること。 ・システム保守事業者作業スペースの間仕切りノパーティションの高さは2,000mm以上とすること。 ・施錠設備を設けること。 ・サーバ室から業務ごとのLANケーブルを指定された場所へ敷設すること。 ・Web会議ができる環境を指定された場所に用意すること。 ・壁面固定収納棚等各課十分な収納量を確保すること。 ・各種OA機器を配置するスペースを確保すること。 ・停電時も、照明、事務機器が稼働すること。空調も稼働することが好ましい。 ・レイアウト変更が容易にできるようOAフロアとする。 ・棚等の配置も含め執務室の効率的な動線を確保すること。 ・開放感や明るさを確保できるよう採光等を工夫すること。 |
| | 作業室 | 32 m ² 以上 | システム保守事業者の作業室として使用する。また、町村職員の研修用の室としても使用する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・12名程度が同時に作業可能な机と椅子を設置するスペースを確保すること。 ・各種OA機器を配置するスペースを確保すること。 ・空調設備を設置すること。 ・出入口の間口は1,200mm以上とすること。 ・施錠設備を設けること。 ・サーバ室から指定された業務のLANケーブルを指定された場所へ敷設すること。 ・レイアウト変更が容易にできるようOAフロアとすること。 ・停電時にOA機器が使用できること。 |
| | 印刷室 | 23 m ² 以上 | 情報センター職員が連続紙用プリンタで構成町の納税通知書等を印刷し、仕分け作業を行う室として使用する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・3名程度が同時に作業可能な作業台と椅子を設置するスペースを確保すること。 ・連続紙用プリンタを2台（機器更改時）設置できるスペースを確保すること。 ・連続用紙裁断機を1台設置できるスペースを確保すること。 ・メールシーフを1台設置できるスペースを確保すること。 ・空調設備を設置すること。 ・出入口は1ヶ所とし間口は1,400mm以上の引戸とすること。 ・施錠設備を設けること。 ・サーバ室から指定された業務のLANケーブルを指定された場所へ敷設すること。 ・レイアウト変更が容易にできるようOAフロアとする。 |
| | 倉庫1 | 20 m ² 以上 | 印刷前の各種用紙（納税通知書等）の保管用として使用する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種用紙を保管するため、固定収納棚を設置すること。 ・施錠設備を設けること。 ・防湿対策を施すこと |

・面積は、あくまで目安である。